

新基地やめて、コロナ対策を

新基地建設2兆5500億円、
県民一人あたり175万円。
このお金を県民のくらし・経済再建へ。



←ニシメ純恵LINEに
声を聞かせてください

【略歴】●1951年糸満市生まれ。琉球
大学法文学部卒業。●浦添市議(2
期)、県議(3期)。●浦添島ぐるみ会議
共同代表。

【事務所】浦添市宮城6-11-2ローソ
ン2F 電話 098(917)6307

「大学の学費が 払えない助けて」 学費減額と 生活支援を	「アベノマスクより PCR検査を」 すぐ検査できる体制 と病院支援を	「自粛で家賃 払えない」 コロナ収束まで つづけて補償を	「消費税10%に コロナで大打撃」 消費税はすぐ5%に さらにゼロを
---------------------------------------	---------------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------------

いのち・くらし守る女性県議

コロナ渦のなか、新基地推進の安倍政権と辺野古容認の自民党は許せません。
県民の誇りと尊厳。「オール沖縄」でぶれないニシメ純恵。

デニー県政を支え、誰一人とり残さない沖縄へ全力

- 中学卒業まで通院医療費無料に
- 国保税の軽減、介護の負担軽減を
- 中高生のバス代無料に
- 性の多様性を尊重する沖縄県宣言を
- 介護士・保育士・学童支援員の待遇改善、
正規雇用の拡大を
- 新軍港ノー・キンザー返還で自然を残
した街づくりを

日本共産党
ニシメ
純恵 すみえ